

編集後記

5月26日午後6時24分ごろ、宮城県沖を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生し、宮城県北部、岩手県内陸南部及び沿岸南部では深度6弱と大きな地震でした。この地震により、地滑りや崖崩れ、海岸部では液状化による被害が発生しました。また、新幹線橋脚部のコンクリートの剥落などが報道され阪神大震災の高速道路の崩壊を思い出しました。油断は禁物と気をひきしめられる思いです。しかしながら、今回の地震で死者が出なかったのは本当に良かったです。

私は、そのとき車で仙台市内を移動中でしたが、地震には気づきませんでした。「酔ってる」「鈍感」など周りの人に馬鹿にされました。

また、7月26日にも宮城県北部で深度6強の強い地震がありました。みなさんは、地震の時どのようなことをしていましたか。周りで被害等はありませんでしたか。今回の地震は1978年におきた宮城県沖地震とは別の震源の地震で、調査機関等によると2020年頃までに次の宮城県沖地震が起きる可能性が高いと評価されています。何か、大地震に対する対策をしていますか。私はホームセンターで避難袋を購入しました。小泉首相ではないですが、「備えあれば憂いなし」でしょうから、みなさんも何か準備しておいた方がいいですよ。

この地震に関することで、寄与していただける情報があれば是非ご連絡下さい。また地震以外にもおもしろい情報などありましたらお願いします。

今後もみなさんに興味を引かれる話題等を提供し、よりよい「大地」の発行をめざして行きたいと思います。

(広報委員会 杉原勝利)

協会誌『大地』発行・編集

『大地』39号 平成15年8月31日発行
社団法人 全国地質調査業協会連合会
東北地質調査業協会
広報委員会
編集責任者 佐々木 孝雄

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-1-17(やまふくビル)
TEL 022-268-1033
FAX 022-221-6803
e-mail:tohoku-geo@nifty.ne.jp
http://www.tohoku-geo.ne.jp

印刷 ハリウ コミュニケーションズ(株)
〒980-0014 仙台市若林区六丁の目西町2-12
TEL 022-288-5011
FAX 022-288-7600

三陸南地震
宮城県北部連続地震
被災地の皆様に心より
お見舞い申し上げます。

平成15年8月 東北地質調査業協会